

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 都市整備課

シート No. : 90・91 作成日： 2026.5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的		事務事業の目標	
	施策の目標	3 快適な都市環境の整備を進める	人口減少も影響し、近年は、コミュニティの希薄化が顕著にみられます。 また、高齢者社会が加速する一方で、合計特殊出生率は1.40と全国や県平均を下回り、少子化が顕著に進行しています。 そこで、民間提案の活用や市営住宅の入居要件の緩和などの対策を講じて地域の多様なニーズに応え、住民同士の交流を促進し、地域社会の活性化を図り、地域共生社会の実現に寄与します。		・本来の入居対象者の入居を阻害せず、市営住宅の適正かつ合理的な管理に支障のない範囲で、目的外使用を行い、多世代の入居に結び付けます。特に子育て世代(若年層)の入居増を目指し、コミュニティの活性化を図ります。 ・高齢化等の課題を抱える団地については、将来にわたって持続可能なまちの形成を推進するため、民間事業者等による団地再生の取り組みなどを参考に、交流の場づくりや住環境の向上を図り、空き部屋解消とともにコミュニティ活性化につなげます。 ・婚姻に伴う新生活を経済的に支援する施策の実施を推進し、もって地域における少子化対策の推進に資することを目標とします。	
	施策	2 住宅・宅地				
	施策内容	地域コミュニティの活性化				
	その他、根拠法令及び分野別計画等					
事務事業名		コミュニティの再構築				

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R7予算額	R7決算額
活動名・事業名 （対象年）	R7活動・事業内容	指標（単位）	R7目標値	R8目標値		
			R7実績値	R9目標値		
入居者募集 （R7・8・9）	空き部屋の改修を行って、年2回の通常募集を行います。	入居者数（世帯）	6	8	1,860 千円	4,125 千円
			8	10		
集会室の利用 （R7・8・9）	年間を通して利用している団体以外の活用を促進し、団地内のコミュニケーションの一助とします。	申請数（件）	1	3	0 千円	0 千円
			3	3		
官民連携事業の実施 （R7・8・9）	民間提案制度や先進事例を参考にコミュニティ再生に寄与するような事業を行っていきます。	実施事業数（件）	1	1	0 千円	0 千円
			1	1		
目的外使用 （R7・8・9）	地域に居住しようとする者等に対して公営住宅ストックを弾力的に活用できるようにします。	実施戸数（戸）	2	4	0 千円	0 千円
			2	6		
結婚新生活支援事業 （R7）	結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用（住宅取得、改修、賃貸費用（敷金等含む）、引越費用等）を支援します。	申請数（件）	4		1,800 千円	1,868 千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R7実績値
市営住宅の入居率	80.0% (R9)	80.3%
		-

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
すべてのアクティビティにおいて、目標を達成できている。特に目的外使用の制度活用により市内の事業者には社宅として千代田団地高層階の2部屋を活用いただき、団地の活動にも協力している。官民連携事業もAIを活用した創業支援と空き家や空き部屋を活用する事業提案もあり採用している。概ね目標をクリアするための手段としていくつかの施策を進めることができている。	☒ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	入居後のフォロー体制や交流イベントの実施など、コミュニティの活性化に資する事業も発掘と補助金を活用した集える拠点施設整備のアップデートなども視野に事業の推進を図る。			